

# 上市町公民館連絡協議会

(平成21年1月31日現在)

## ◆事業の目的

- ・ 地域の子供たちに、身近にある自然と歴史にふれあうことで、ふるさとの良さを知ってもらう。
- ・ 豊かな郷土に根づく農業体験と世代間交流により、郷土愛や自然の大切さを感じ、思いやりの心を育むなど人間形成を目的とする。
- ・ お正月に村のお宮さんに飾るお餅を作ることを最終目的にしながら、田植、稲刈り、餅つきを体験する。神社の宮司、公民館、地域の人が一体となって、子どもたちの体験を助け、参加者全員の「食」への感謝の気持ちを育む。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月6日(火)	エンジョイ田植	神饌田	38名
5月8日(木)	さつま芋・トマト苗植え付け	弓庄公民館横の畑	23名
5月26日(月)	コンニャク芋植え付け	柳瀬正俊氏畑	29名
10月5日(日)	エンジョイ稲刈り	神饌田	35名
10月17日(金)	さつまいも掘り	弓庄公民館横の畑	19名
10月27日(月)	コンニャク芋掘りとコンニャク作りとさつまいものお菓子作り	弓庄公民館	31名
11月8日(土)	千石城山ハイキング&なべ会	上市町千石地区	48名
12月14日(日)	エンジョイ餅つき	南加積公民館	78名

## ◆事業の様子

### ☆ 稲作体験

田植、稲刈りと共にお天気に恵まれ、楽しく活動することができました。地域の皆さんからころがしや、稲の束の作り方、はさがけなどたくさんのお話を教わり、改めて地域の力を強く感じました。

#### ①「エンジョイ田植」

神主さんのお払いを受けた後、営農指導員の方に田植の仕方を教わりました。地域の皆さんに助けられ恐る恐る田んぼに入る姿が見られました。

#### ②「エンジョイ稲刈り」

刈り取った稲をわらで束にするのが大変でしたが、地域の皆さんが根気よく丁寧に教えてくださいました。

#### ③「エンジョイ餅つき」

みんなで「よいしょ！」今度は地域の女性部の方にお世話になりました。頑張ってついた餅は、きな粉餅、あずき餅にしてみんなで美味しく食べました。



### ☆ さつま芋やコンニャク芋などの植え付け体験

指導者に取り組み方の説明を聞き、さつま芋やコンニャク芋の苗と季節の野菜をうねに植えつけました。水やりや何度かの除草を行いながら、収穫期が異なる野菜や芋類を半年間掛けて、成長を見守り随時収穫を楽しみました。夏の暑い時期に冷やして食べたトマトやミニメロンは、最高に美味しかったようでした。最後にコンニャク芋の収穫と生芋コンニャク作りを体験しました。合わせてさつま芋料理(大学芋・スイートポタト)を作って会食をしました。



### ☆ 千石城山ハイキング&なべ会

紅葉真っ盛りの中、小学校児童・保護者・先生、そして地域の方達の参加も得て、自然と歴史のある千石城山へ行ってきました。子どもたちは、紅葉した葉っぱや実の説明にしっかり耳を傾け、戦国の痕跡として残っている切掘りの解説にも興味を持ち、熊の生態の話などは目を輝かせて聞いていました。頂上では、登りきった達成感とすばらしい眺めに満足したようでした。帰りには、山のふもとでおいしい豚汁とカレー鍋が待ち受けていて、寒かった身も心も温めてくれ、お代わりの列も並ぶほどでした。



### ◆事業の成果と課題

- ・ 「身近にあってもなかなか登ることがなく、よい機会でした。また参加したいです。」との声もたくさんあり、やって良かった！との思いでいっぱいです。クマ騒動の中、その対策として有害鳥獣捕獲隊の方たちにも協力をいただき、それがまた膨らんだ内容となった。また、自然の中で食べるおにぎりなどの美味しさも知ることができた。盛り沢山の自然体験となったが、その陰では、多くの皆さんの協力を得たことも大きな成果だった。
- ・ 自然体験活動を通して、地域に目を向け自然豊かなふるさとを感じ取ることができた。また、異世代間交流により目上の人との接し方を学び、子ども同士が理解し協力し合ういい機会となった。今後は故郷を愛し心豊かな人間を作るべく、地域での見守りが大切になると思う。
- ・ 子ども達は、地域の方とふれあう中からたくさんの智恵を教わり、地域の方は力を発揮することができた。課題は、田植、稲刈りの労働体験の参加者の拡大と継続である。